

精神神経医学

【原著論文】

- 1) Saeki Y, Watanabe T, Ueda M, Saito A, Akiyama K, Inoue Y, Hirokane G, Morita S, Yamada N, Shimoda K: Genetic and pharmacokinetic factors affecting the initial pharmacotherapeutic effect of paroxetine in Japanese patients with panic disorder. *European Journal of Clinical Pharmacology* 65: 685-691, 2009.

【総説等】

- 1) 大曾根 彰, 下田和孝: 精神科の薬物治療アルゴリズム. *こころの科学* 143: 91-97, 2009.
- 2) 上田幹人, 尾関祐二, 下田和孝: 改めてうつ病中核群を問うー生物学的な見地からー. *精神科治療学* 24: 81-84, 2009.
- 3) 石川高明, 小杉真一, 下田和孝: 気分障害 (うつ病・躁うつ病). *薬局* 2009年3月増刊号: 861-866, 2009.
- 4) 石黒 慎, 渡邊 崇, 佐伯吉規, 上田幹人, 下田和孝: パニック障害に対する選択的セロトニン再取り込み阻害薬の効果と投与方法. *臨床精神薬理* 12: 1899-1903, 2009.
- 5) 佐伯吉規, 下田和孝: 抗真菌薬と向精神薬併用における注意点~抗真菌薬の cytochrome P450 阻害作用という観点から~. *精神科治療学* 24: 839-843, 2009.
- 6) 下田和孝: 精神医学における薬理遺伝学の展開とオーダーメイド精神科薬物治療の展望. *精神神経学雑誌* 111: 1556-1661, 2009.
- 7) 尾関祐二 藤井久彌子: 統合失調症の分子病態研究. *脳と精神の医学* 20: 347-353, 2009.

【その他の学術論文】

- 1) 大栗有美子, 渡邊 崇, 大曾根彰, 下田和孝: Clozapineにより高血圧が起こるか?. *臨床精神薬理* 12: 2157-2158, 2009.
- 2) 石黒 慎, 渡邊 崇, 佐伯吉規, 上田幹人, 下田和孝: パニック障害に対する選択的セロトニン再取り込み阻害薬の効果と投与方法. *臨床精神薬理* 12: 1899-1903, 2009.
- 3) 渡邊 崇, 鮎瀬 武, 大曾根 彰, 下田和孝: 双極性障害の rapid cycling に対する第1選択として推奨される気分安定薬とは?. *臨床精神薬理* 12: 1156-1158, 2009.
- 4) 石黒 慎, 渡邊 崇, 大曾根 彰, 下田和孝: パニック障害に対してSSRIによる治療が無効であった場合, どのような薬物療法が適応になるか?. *臨床精神薬理* 12: 689-691, 2009.
- 5) 渡邊 崇, 大曾根 彰, 下田和孝: Mianserinと mirtazapineは, ともに四環系抗うつ薬であるが, その違いは?. *臨床精神薬理* 12: 273-274, 2009.
- 6) 渡邊 崇, 大曾根 彰, 下田和孝: セロトニン症候群の治療薬について知りたい. *臨床精神薬理* 12: 1815-1816, 2009.
- 7) 萩野谷真人, 下田和孝: 乳がんに対する遺伝子検査に関連した心理的苦痛と QOL. *緩和医療学* 11: 180, 2009.
- 8) 下田和孝: 昨今の大学院進学および学位取得事情について. *最新精神医学* 14: 417, 2009.

【学術書】

- 1) 下田和孝：第3章 臨床試験実施のプロセス 第24節 精神科領域の臨床試験の留意点. 中野重行監修・編集. 小林真一, 山田 浩, 井部俊子編集, 創薬育薬医療スタッフのための臨床試験テキストブック. メディカルパブリケーションズ. pp.228-231, 2009.
- 2) 上田幹人, 下田和孝：強迫症状を伴う統合失調症へのプロナンセリンの効果. 村崎光那 編集, プロナンセリンの100の報告-100人の臨床家によるDSAの臨床経験-. 星和書店. pp.187-189, 2009.

【学会・研究会発表】

- 1) M Ueda, T Watanabe, Y Saeki, A Saito, K Akiyama, Y Inoue, S Morita, G Hirokane, N Yamada, K Shimoda: The factors that influence the therapeutic response to paroxetine in patients with panic disorder: longitudinal study. 2009. 22nd annual meeting of European College of Neuropsychopharmacology, Istanbul, 2009-9-12-16.
- 2) Y Ozeki, BS. Pickard, K Fujii, MP Malloy, K Wakuie, Y Shirayama, Y Fukushima, H Kunugi, K Hashimoto, WJ Muir, DH. Blackwood, A Sawa: Low serum L-serine and glutamate in a schizophrenic patient and son with a chromosomal translocation affecting phosphoserine aminotransferase 1 (PSAT1) mRNA expression. 39th annual meeting of the Society for Neuroscience, Chicago, 2009-10-17-21.
- 3) 岡安寛明, 佐伯吉規, 下田和孝: 炭酸リチウム60gを過量服薬後, 大量輸液にて救命しえた双極性障害の1例 -透析施行例と比較して-. 第29回リチウム研究会, 東京, 2009-4-18.
- 4) 尾関祐二, Benjamin S. Pickard, 藤井久彌子, Mary P. Malloy, 本多真, 白山幸彦, 涌井敬子, 福嶋義光, 功刀浩, Walter J. Muir, 伊豫雅臣, 橋本謙二, Douglas H. Blackwood, 澤明: 染色体転座を持つ統合失調症患者の検討 -PSAT1 mRNA発現低下と血清L-セリン及びグルタミン酸低下-. 第31回日本生物学的精神医学会, 京都, 2009-4-23-25.
- 5) 藤平明広, 岡安寛明, 佐伯吉規, 下田和孝: 拡張型心筋症を合併した双極性障害の一例 ~気分安定薬の選択についての考察~. 第28回栃木精神科学術研究会, 宇都宮, 2009-6-25.
- 6) 大栗有美子, 大曾根 彰, 室井秀太, 下田和孝: 統合失調症に対するプロナンセリンの使用経験. ロナセン発売一周年記念講演会, 宇都宮, 2009-7-16.
- 7) 青島英幸, 林 浩之, 飯島 健太郎, 竹村一男, 引地一昌, 岩田仲生, 朝田 隆, 下田和孝, 氏家 寛, 尾崎紀夫, 染矢俊幸: DNAマイクロアレイによる統合失調症の診断方法開発の試み. 第16回遺伝子診療学会, 札幌, 2009-7月30日-8月1日.
- 8) 渡邊 崇, 下田和孝: 大うつ病を合併した睡眠相後退症候群の1例. 第5回栃木県不安・抑うつフォーラム, 小山, 2009-9-3.
- 9) 大曾根 彰, 藤平明広, 齋藤 聡, 下田和孝: パーソナリティ障害診断における構造化面接の意義 -臨床診断と構造化面接による診断の比較から-. 第29回日本精神科診断学会, 東京, 2009-10-16-17.
- 10) 齋藤 聡, 小杉真一, 尾関祐二, 下田和孝: イミペネム/シラスチンナトリウムにてけいれん発作が誘発されたと考えられたアルツハイマー型認知症の1例. 第14回日本神経精神医学会, 仙台, 2009-11-5-6.
- 11) 石黒 慎, 渡邊 崇, 鮎瀬 武, 上田幹人, 齋藤 淳, 秋山一文, 加藤和子, 山田尚登, 森田幸代, 井上義政, 下田和孝: セロトニントランスポーター, セロトニン1A受容体遺伝子多型, paroxetine血中濃度がパニック障害の治療反応性に与える影響. 第19回日本臨床精神神経薬理学会・第39回日本神経精神薬理学会合同年会, 京都, 2009-11-13-15.
- 12) 岡安寛明, 尾関祐二, 藤井久彌子, 大栗有美子, 佐伯吉規則, 功刀 浩, 下田和孝: 気分障害,

不安障害, 適応障害患者に対する抗うつ薬治療におけるQT延長リスクの検討. 第19回日本臨床精神神経薬理学会・第39回日本神経精神薬理学会合同年会, 京都, 2009-11-13-15.

- 13) 大栗有美子, 藤井久彌子, 渡部由佳, 岡安寛明, 尾関祐二, 平田幸一, 下田和孝: 若年性のシャルル・ボネ症候群の一例. 第22回日本総合病院精神医学会, 大阪, 2009-11-27-28.
- 14) 藤平明広, 岡安寛明, 佐伯吉規, 下田和孝: 拡張型心筋症を合併した双極性障害の1症例 ~気分安定薬の選択についての考察. 第22回日本総合病院精神医学会, 大阪, 2009-11-27-28.
- 15) 萩野谷真人, 佐伯吉規, 尾関祐二, 濱口眞輔, 北島敏光, 下田和孝: 入院患者における緊張病の臨床的特徴. 第22回日本総合病院精神医学会, 大阪, 2009-11-27-28.
- 16) 岡安寛明, 尾関祐二, 下田和孝: 気分障害, 不安障害, 適応障害患者に対する抗うつ薬におけるQT延長リスクの検討. 壬生, 2009-12-5.
- 17) 石黒 慎, 渡邊 崇, 佐伯吉規, 鮎瀬 武, 上田幹人, 齋藤 淳, 秋山一文, 加藤和子, 井上義政, 下田和孝: パニック障害の薬物治療反応性に対して, paroxetine血中濃度, セロトニントランスポーター, セロトニン1A受容体遺伝子多型が与える影響. 第30回日本臨床薬理学会, 横浜, 2009-12-3-5.
- 18) 渡邊 崇, 下田和孝: 社会復帰を志向した統合失調症の薬物療法. エビリファイ発売3周年記念学術講演会, 宇都宮, 2009-12-9.
- 19) 佐伯吉規: ECTにおける生物学的変化への探索 ~「痛み」という観点から~. 第31回日本生物学的精神医学会, 京都, 2009-4-23-25.
- 20) 下田和孝: 精神医学における薬理遺伝学の展開とオーダーメイド精神科薬物治療の展望. 第105回日本精神神経学会学術総会, 神戸, 2009-8-21-23.
- 21) 高橋三郎, 江川 純, 遠藤太郎, 染矢俊幸, 下田和孝, 塩入俊樹, 山田尚登: プレナリーセッション「伝統的診断と操作的診断-うしなわれたものと見いだされたもの」精神科疾患の治療と告知と診断学 -精神科医327名のアンケート調査から-. 第29回日本精神科診断学会, 東京, 2009-10-16-17.
- 22) 佐伯吉規, 下田和孝: シンポジウム リエゾン活動のための各種身体疾患治療薬と向精神薬との相互作用 身体疾患治療薬と向精神薬との相互作用 ~膠原病, リウマチ疾患~. 第22回総合病院精神医学会, 大阪, 2009-11-27-28.

【学術賞】

- 1) 佐伯吉規: Genetic and pharmacokinetic factors affecting the initial pharmacotherapeutic effect of paroxetine in Japanese patients with panic disorder. 第19回日本臨床精神神経薬理学会, 日本臨床精神神経薬理学会・学会奨励賞, 2009-11-15.

【公開講座】

- 1) 藤井久彌子: 認知症の症状を理解する. 平成21年度獨協医科大学市民公開講座, 宇都宮, 2009-7-11.
- 2) 尾関祐二: 認知症の症状を理解する. 平成21年度獨協医科大学市民公開講座, 壬生, 2009-9-26.
- 3) 尾関祐二: 認知症の症状を理解する. 平成21年度獨協医科大学市民公開講座, 小山, 2009-10-3.